

東北 IVR 技術研究会  
平成 31 年 4 月吉日

診療放射線技師会 会長

東北IVR技術研究会  
代表 加藤 守

## 東北 IVR 技術研究会 発足のお知らせと御後援のお願い

謹啓

春暖の候、先生におかれましては益々ご清栄のこととお慶び申しあげます。

さて、誠に残念ではありますが、血管撮影における研究および情報交換の場として長きにわたり東北の放射線技師を牽引してきた「東北循環器撮影研究会」が平成 31 年 3 月 31 日をもって解散いたしました。

この状況を鑑み、血管撮影・インターベンション専門診療放射線技師有資格者で、東北循環器撮影研究会の実績を踏まえ、血管撮影とインターベンションにおける知識と技術、更に最新機器に対応する専門性の向上を目的に、東北 IVR 技術研究会 (Tohoku Technological IVR Meeting: T-TIME) を設立することとなりました。第 1 回目の研究会を平成 31 年 (令和元年) 7 月 6 日 (土) に仙台市で開催すべく、鋭意準備を進めております。誠に勝手なお願いではございますが、研究会開催の折には、御後援を賜りたくお願いする次第です。何卒、ご検討よろしくお願いいたします。

現在、医療を取り巻く情勢が複雑化して行く中で、医師、診療放射線技師、看護師、臨床工学技士など、それぞれの職種が高い専門的知識と技術を持って協力し合うチーム医療の必要性が叫ばれています。インターベンションにおいては手技成功のカギがチーム医療にかかっていると言っても過言ではありません。頭部の血栓回収術、コイル塞栓術、心臓領域の冠動脈インターベンション、心臓カテーテルアブレーション、腹部領域のカテーテル動脈塞栓術、下肢のカテーテル血行再建術などインターベンションは多岐にわたります。使用するデバイスも日々進歩し、我々も継続した研鑽が必要とされています。そこで、本研究会は、放射線の安全管理と放射線防護の最適化のみならず、IVR に必須なチーム医療、臨床検査データ、デバイス等に関する研究発表、教育講演などを通して知識を深め、あらゆる職種の自由な討論の場を提供していきたいと考えております。

東北の血管撮影技術の向上のため、何卒ご支援・ご協力をお願い申し上げます。

謹白

# 第1回 東北IVR技術研究会 開催案内(案)

## T-TIME Tohoku Technological IVR Meeting

東北IVR技術研究会 代表 加藤 守

時下、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。  
Interventional Radiologyの発達・普及は疾患の病態解明と低侵襲治療として大いに役立つものと期待され、各領域で広く臨床応用されております。そこで血管撮影技術に関する研究を推進し、新しい知見の普及ならびに相互の交流を深めるため、標記研究会を開催することとなりましたのでご案内申し上げます。  
どなたでもご自由に参加できる会です。皆様お誘い合わせでのご参加をお待ちいたしております。

日 時：平成31年（令和元年）7月6日（土） 13:00~17:30

参加費：1,000円

場 所：東北大学 医学部臨床大講堂

〒980-8574 宮城県仙台市青葉区星陵町2-1

### プログラム

- |   |                     |            |
|---|---------------------|------------|
|   | 総合司会：青森県立中央病院       | 伊丸岡 俊治     |
| 1. 開会のあいさつ (13:00~13:05)                                      | 代表 秋田県立循環器・脳脊髄センター  | 加藤 守       |
| 2. 情報提供 (13:05~13:35)   |                     |            |
| 線量管理システムの紹介   | 座長：仙台西多賀病院          | 高橋 大樹      |
| 『DOSE MANAGER』  | EIZO株式会社            |            |
| 『AMDA』  | 株式会社アゼモトメディカル       |            |
| 3. 基礎講座 (13:35~14:35)   | 座長：青森労災病院           | 坂本 幸夫      |
|   | 山形大学医学部附属病院         | 佐藤 俊光      |
| 演題①：『ICRPが提唱する放射線防護』  | 講師：秋田県立循環器・脳脊髄センター  | 加藤 守       |
| 演題②：『心臓の解剖と心電図の理解』  | 講師：秋田県立循環器・脳脊髄センター  | 佐々木 文昭     |
|   | 〈休憩10分〉             |            |
| 5. シンポジウム(14:45~15:50)  | 座長：東北大学病院           | 中田 充       |
|   | 秋田厚生医療センター          | 佐藤 均       |
| 演題：『（仮）Structural heart Diseaseにおける心臓の解剖及び病態の理解とHybrid-ORの活用』 |                     |            |
| シンポジスト：『TAVI』   | 仙台厚生病院              | 鈴木 新一      |
| 『Mitra Clip』  | 岩手医科大学附属病院循環器医療センター | 岩城 龍平      |
| 『Amplatzer』   | 福島県立医科大学附属病院        | 角田 和也      |
|   | 〈休憩10分〉             |            |
| 6. 特別講演 コメディカルスタッフ (16:00~16:30)                              | 座長：秋田大学医学部附属病院      | 篠原 俊晴      |
| 演題：『チーム医療実践のために医師・技師への要望』                                     | 講師：仙台厚生病院           | Hybrid室看護師 |
| 7. 特別講演 メディカル (16:30~17:30)                                   | 座長：東北IVR技術研究会 代表    | 加藤 守       |
| 演題：『（仮）脳梗塞治療の最前線』   | 講師：東北大学 脳神経外科       | 新妻 邦泰 先生   |
| 8. 閉会の挨拶 (17:30~)   |                     |            |

代表	加藤 守	秋田県立循環器・脳脊髄センター
副代表	伊丸岡 俊治	青森県立中央病院
事務局長	中田 充	東北大学病院
情報局長	角田 和也	福島県立医科大学附属病院
HP 委員長	岩城 龍平	岩手医科大学附属病院
財務局長	篠原 俊晴	秋田大学医学部附属病院
企画局長	佐藤 均	秋田厚生医療センター
IVR 被ばく低減認定委員長	坂本 幸夫	青森労災病院
監査	佐藤 俊光	山形大学医学部附属病院
	高橋 大樹	仙台西多賀病院
顧問	江口 陽一	東北大学大学院医学系研究科

## 【会員募集のご案内】

T-TIME は、新規会員を下記の通り随時募集いたします。

T-TIME では、今後更に活動の幅を広げるために新規の会員を募集することとなりました。研究会の開催案内や IVR に関する情報をいち早くお届けします。IVR に関して初心者であっても、お気軽にご入会ください。

### 1.入会方法

#### 1) 入会資格

本会の目的に賛同した医療従事者（診療放射線技師，医師，看護師，臨床工学技士，臨床検査技師など），および本領域に関わるメーカーに所属する者。

#### 2) 申し込み方法

T-TIME の HP(<http://t-time.kenkyuukai.jp/>)にて、申し込みフォームに必要事項をご記入の上お申し込みください。メールが確認でき次第、折り返しメールにてご連絡します。

#### 3) 募集期間

随時募集

#### 4) 入会費・年会費

無料

### 2.会員権利

- ・総会へ出席し、意見を述べることができる
- ・本会 HP の会員ページを閲覧することができる
- ・電子メールによる業界情報の提供